競技注意事項

- 1 規 則 ①本記録会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合 わせ事項によって行う。
 - ②本大会では、スタートを電子音で行う。日本陸上競技連盟競技規則 TR 16.5により、音声や動作その他の方法で他の競技者を妨害した場合、最初は注意 (グリーンカード) に留めるが、繰り返し行う場合は、警告 (イエローカード) を与えることがある。最初の警告を受けた後、2回 目以降の警告を受けた場合は、その種目は失格とする。ただし、それ以降の競技からの除外は行わない。
 - ③シューズ (スパイク、ランニングシューズ含む) の厚さは、日本陸上競技連盟規則 TR5. 2により 20mm 以内とする。また、千葉県総合スポーツセンターが使用を認めていないスパイクのピンは使用禁止とする。
- 2 練 習 ①ウォームアップは陸上競技場・第2競技場の下記の時間・場所で行う。その時は役員の指示に従い事故防止に努める。使用した器具は各自で、元の場所に返却する。競技場にある用具以外の練習用具の持ち込みは原則禁止とする。

【11月1日】

○陸上競技場 8:00 ~ 8:45 → 全面

○第2陸上競技場 7:00 ~ 9:45 → 全面

競歩競技終了後 → 全面

【11月2日】

○陸上競技場 8:00 ~ 8:45 → 全面

○第2陸上競技場 → 終日全面

【11月8日】

○陸上競技場 8:00 ~ 8:45 → 全面

8:45 ~ 第 2 コーナー手前 ~ 200 m スタ

ート手前までの2~6レーン

○第2陸上競技場 7:00 ~ 9:45 → 全面

9:45 ~ 第3コーナー~ホームストレー

ト中ほどまでの5~8レーン

800m 終了後 → 全面

【11月9日】

○陸上競技場 8:00 ~ 8:45 → 全面

○第2陸上競技場 → 終日全面

- ②陸上競技場の雨天走路での練習は、走幅跳、三段跳の試技前のみとする。
- ③投てき種目の練習は招集完了後、陸上競技場で行う。競技役員の指示以 外による練習は、危険防止のため一切禁止する。

- ④大会参加者以外の会場使用は認めない。また、スポーツセンター内園路で の集団走は禁止とする。
- 3 招 集 ①招集所は陸上競技場の正面玄関前に設ける。
 - ②招集開始時刻及び招集完了時刻は、競技開始時刻を基準とし下記のとおりとする。

種	I	招集(点呼) 開 始	招集完了
トラック種目		30分前	20分前
フィールド種目		60分前	50分前
棒 高 跳		90分前	70分前

- ③招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。
- ④競技者は招集開始時刻から完了時刻までに、競技者自らがアスリートビ ブス、競技用シューズ、衣類、持ち物等の点検を受ける。
- ⑤招集完了後、トラック競技の選手は出発係の指示に従い競技場に入場し、 現地で点呼を受ける。また、フィールド競技の選手は競技場への入場を 認め、競技開始前に現地で点呼を受ける。
- ⑥ 2 種目を同時に兼ねて出場する競技者は、招集開始時刻までに所定の用 紙を招集所に提出する。
- ⑦出場する種目を欠場する場合は、招集開始時刻までに欠場届を招集所に 提出する。
- 4 入退場
- ①陸上競技場には競技者および競技役員以外の入場は認めない。
- ②陸上競技場の観客席には2階メインスタンド裏の中央ゲートから入る。 芝生スタンドには100mスタート側連絡通路より入る。陸上競技場のグラウンドへの入場ゲートから観客席には入場できない。
- ③コーチングエリアを4ヶ所(メインスタンド・両サイドスタンド・バックスタンド)設置する。コーチングエリアへの入場は該当選手の試技時とし、指示後は速やかに退場すること。
- ④練習での入場も含め、原則第3ゲート(200mスタート地点)とする。 ただし次の種目に参加する選手は第1ゲート(フィニッシュ地点前方) を利用する。

*400m・400mH ・A ゾーン使用フィールド種目

- ⑤退場については、トラック競技出場選手はレース終了後、第1ゲートから退場する。スタート地点に戻る場合は芝生スタンドを通行する。フィールド競技出場選手は競技終了後、入場したゲートより速やかに退場する。
- ⑥更衣室および雨天走路内トイレの使用は女子のみとする。更衣以外の目 的での更衣室の使用は認めない。競技中の選手については雨天走路内の 男子トイレの使用は認める。

5 アスリートビブス

アスリートビブスは胸と背にしわにならないようにのばして四隅を結着し、切ったり曲げてはいけない。ただし、跳躍競技については1枚を胸または背につけるだけでもよい。また、トラック種目は腰ナンバーカードを右腰後方につける。

6 走高跳、棒高跳におけるバーのあげ方等

①バーの上げ方は次の通りとする。ただし天候等により、審判長の指示で最初の高さを変更することがある。

	練習	1	2	3	4	
男子走高跳1組	1. 50	1. 55	1.60	1.65	1.70	1.80 までは 5cm 刻み
						1.80 以降 3cm
男子走高跳 2 組	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	以降 3cm
女子走高跳1組	1. 20	1. 25	1. 30	1. 35	1. 40	1.50 までは 5cm 刻み
						1.50 以降 3cm
女子走高跳 2 組	1.30	1.35	1.40	1. 45	1.50	以降 3cm
男子棒高跳	3. 50	3. 70	3.90	4. 10	4. 30	以降 10cm
女子棒高跳	2. 30	2.50	2.70	以降 10cm		

②棒高跳支柱移動申告は競技者が、希望する支柱の位置を所定の「棒高跳支柱移動届」に記入し、跳躍審判員に提出する。「棒高跳支柱移動届」用紙は招集所で配付する。

7 競技からの除外

競技運営上必要と認めた場合は、トラック競技においてすべての競技者が 競技を終了していない時点でも審判長が競技を打ち切ることがある。

- 8 用器具 競技に使用する用器具は競技場備えつけのものを使用する。ただし、棒高 跳用ポールに限り、競技者個人所有のものを検査を受けて使用する。
- 9 抗 議 日本陸上競技連盟競技規則 TR8 による。
- 10 競技場に商品名のついた衣類・バックを持ちこむ場合について
 - ①上半身の衣類 製造会社/ロゴ:1ヶ所・40 cm まで文字高さ5 cm 以内 学校名/ロゴ 大きさ制限なしで前後に1つずつまで。
 - ②下半身の衣類 製造会社/ロゴ:1ヶ所・40 cm まで文字高さ5 cm 以内学校名/ロゴ 大きさ制限なしで1つまで。
 - ③バッグ・タオル (ブランケット含む)

製造会社/ロゴ:1個・最大40 cm まで文字高さ5 cm以内

④ソックス・帽子・手袋(対になっているものはそれぞれに1つずつ)

製造会社/ロゴ:1個・最大10㎡まで文字高さ4㎝以内

11 開門・場所取りについて

①陸上競技場

開門時刻は8時とする。スタンド裏コンコースの場所取りは、各チームの 代表者2名が7時50分に入場する。代表者2名は7時45分までに、野 球場側のスロープ入口のチェーンの外に並ぶ。メインスタンドの場所取り は禁止とする。また、雨天練習場男子トイレ、男子更衣室は利用できない。

②第2陸上競技場

開門時刻は7時とし。出入り口は陸上競技場側の1カ所とする。練習のみの利用とし、テントの設置、場所取りは許可する。

- ③その他のテント設置可能箇所 国道16号側緑地帯、モノレール下とする。
- 4)その他
 - ・各チームの控え場所 (テント設置) は原則1カ所とする。
 - ・樹木等にロープを巻き付ける等の行為がないようにする。

12 その他

- ①横断幕の設置は1チーム1枚とする。設置場所は、メインスタンド・芝生 スタンドともに最上段とする。のぼり旗については設置しない。
- ②スマートフォン、携帯電話、トランシーバー、ビデオカメラ、スマートウオッチ(受信機能があるもの)、音楽再生機器等を競技場内に持ち込むことはできない。
- ③競技場内では雨天時以外は傘の使用は認めない。
- ④やり投に出場する選手は、危険防止の為に必ずスパイクを着用する。
- ⑤プログラムの記載内容の訂正は早めに TIC へ届け出る。
- ⑥セパレートレーンを使用する競技においては、フィニッシュ後は決められ たレーンに沿って走り抜ける。
- ⑦控所、洗面所、競技場内外の清掃・整頓につとめる。
- ⑧女子更衣室では更衣のみを行う。貴重品等の管理は各自で行い、紛失盗 難等には十分注意する。更衣室内の場所取りは禁止する。
- ⑨ホームストレート側本部席からフィニシュライン付近の、役員室前のアウトフィールド部分の通行を禁止とする。
- ⑩ゴミは原則として各自で責任を持って持ち帰る。分別処理をして所定の 場所に捨てても良い。
- ①競技中に発生した事故などについては、応急処置を主催者で行うが、以 後の責任は負わない。
- ⑪アスリートビブスについて
 - 一般・大学生は今年度、本協会が配付したアスリートビブスを使用する。 未配付の場合は、TICにて受け取ること。高校生は高体連登録のアスリートビブスを使用する。